

第 17 回 JAPAN ドラッグストアショー 開催速報

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

3 月 17 日（金）～3 月 19 日（日）幕張メッセにて、日本チェーンドラッグストア協会主催による第 17 回 JAPAN ドラッグストアショーが開催されました。

テーマは「セルフメディケーションで、幸せいっぱいの街づくり！～ニッポンの元気を応援するドラッグストア～」

開催中の来場者数は

3 月 16 日（プレビュー開催）	晴れ	1,188 人
3 月 17 日（バイヤーズデー）	晴れ	42,732 人
3 月 18 日（バイヤーズデー/一般）	晴れ	42,673 人
3 月 19 日（バイヤーズデー/一般）	晴れ	42,044 人
合計		128,637 人

※昨年実績

前日	1,045 人	晴
1 日目	42,598 人	曇
2 日目	41,606 人	雨
3 日目	42,822 人	晴
合計	128,071 人	

期間中の総数は 128,637 人の来場となり、目標の 12 万人を大幅に超えました。

なお、ショーの実施概要並びに同時開催されました「標準 E D I（流通 BMS）推進特別セミナー」、「コンプライアンス委員会セミナー」、「第 12 回セルフメディケーションアワード」、「第 5 回健康（セルメ）川柳コンクール」、「健康サポート薬局届け出のポイント」、「勤務薬剤師会学術セミナー」、「こどもやくざいし体験コーナー」の開催概要並びに結果につきましては後頁をご覧ください。

日本チェーンドラッグストア協会
第 17 回 JAPAN ドラッグストアショー実行委員長
関口 周吉

本件に関するお問い合わせ先

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-10 楓第 2 ビル 4 階
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569

■第17回JAPANドラッグストアショー 実施概要

3月17日(金)～19日(日)の3日間、千葉県幕張メッセ 4・5・6・7・8 ホールにおいて開催し13万人近い来場者がありました。

今回で3回目になりますが、前日の16日(木)には業界関係者・マスコミ関係者を対象にプレビュー開催を行いました。14時より18時まで、4ホールと5ホールの一部においてテーマブース2017をはじめ、143社の出展ブースを開放し、約1200人の来場がありました。

本開催の3日間には、趣向を凝らした出展ブースやセミナー、テーマブースに多くの来場者が集まりました。今回の出展社366社参加のブースコンテスト並びに277品(94社)が出品された新商品コレクションは、次のような表彰となりました。

また、イベントステージでは初日にセルフメディケーションアワード発表・表彰そして、次世代ドラッグストアビジョンの説明と高齢者の転倒防止のための10分間“ながら筋トレ体操”発表会も行われました。

土日には「蝶野正洋の命を守る救命救急教室」「生島ヒロシの健康情報サミット2017」「健康(セルメ)川柳&クイズ大会」などで来場者を楽しませました。高齢者の転倒防止のための10分間“ながら筋トレ体操”も随所で紹介され、来場者といっしょに体操していました。そのほか、お子様向けには、人気キャラクターショーも行われ、家族で楽しいひと時を過ごされていました。

テーマブース2017では、「街の健康ハブステーション構想」と題して、「次世代ドラッグストアビジョンと健康サポートドラッグ」「コンシェルジュマスター制度」等について紹介しました。特に、次世代ドラッグストアビジョンでは、モデル店イメージを写真等で紹介し、多くの方がカメラを向けていました。テーマブースの前面では、次世代ドラッグストアビジョン策定から街の健康ハブステーション構想までの流れを映像で紹介したり、高齢者の転倒防止のための10分間“ながら筋トレ体操”も繰り返し放映し、PRに努めました。その他、ドラッグストア業界の課題と取組み、事態調査報告、食と健康の新たな分類などをわかりやすく紹介しました。

また、テーマブースに隣接した場所に特別企画ゾーンを設け、一昨年4月に施行された機能性表示食品の内容やスマイルケア食品(介護食品)等を商品展示等で詳しく説明しました。スマイルケア食については、同時に試食会も行い、来場者に実際の食感を味わっていただきました。

来場者は、ドラッグストアが今後どのように進化していくのかを知るとともに、日本チェーンドラッグストア協会の充実したサポート内容に感心しながら、熱心に見ていました。

【ブースコンテスト】

総合の部	最優秀大賞	(株)コーセー/コーセーコスメポート(株)
	大賞	シオノギヘルスケア
	準大賞	花王グループ
	準大賞	第一三共ヘルスケア(株)
	準大賞	資生堂ジャパン(株)
	優秀賞	Chunichi/TOSHO
	優秀賞	クラシエホームプロダクツ販売(株)/クラシエ薬品(株)/クラシエフーズ(株)
	優秀賞	L-AND(株)
	優秀賞	(株)龍角散
	優秀賞	オカモト(株)
	バイヤーズ賞	(株)ネイチャーラボ
	バイヤーズ賞	(株)GypsophilA(ジプソフィラ)
	バイヤーズ賞	佐藤製薬(株)
	バイヤーズ賞	(株)明治
	バイヤーズ賞	(株)井田両国堂
特別賞の部	協会会長特別賞	(株) ジャパン ゲートウェイ
	協会会長特別賞	武田薬品工業(株)
	協会会長特別賞	ロート製薬(株)
	実行委員長特別賞	ユニリーバ・ジャパン

実行委員長特別賞	共創未来グループ 東邦薬品(株)
実行委員長特別賞	(株)ライズアップ
審査委員会特別賞	アース製薬(株)
審査委員会特別賞	田辺三菱製薬(株)
審査委員会特別賞	(株)ウエルネスジャパン
バイヤーズ特別賞	(株)太田胃散
バイヤーズ特別賞	コカ・コーライーストジャパン(株)
バイヤーズ特別賞	久光製薬(株)
デザイン賞	ハッソー(株)
デザイン賞	大幸薬品(株)
デザイン賞	大木ヘルスケアホールディングス(株)

【新商品コレクション】

■業界関係者投票部門

賞名	受賞社名	商品名
日本チェーンドラッグストア協会特別賞	佐藤製薬株式会社	ナザール αAR0.1% 〈季節性アレルギー専用〉
第17回JAPANドラッグストアショー実行委員長賞	江崎グリコ株式会社	アーモンド効果(チョコレート)
日本チェーンドラッグストア協会 会長賞	コカ・コーライーストジャパン(株)	コカ・コーラ プラス

■一般来場者投票部門

賞名	受賞社名	商品名
日本チェーンドラッグストア協会特別賞	大正製薬株式会社	リポビタンファインプレシャス [販売名]リポビタンファインP
第17回JAPANドラッグストアショー実行委員長賞	アース製薬株式会社	QunQun 服の上からサラテクト
日本チェーンドラッグストア協会 会長賞	エステー株式会社	お部屋の消臭力 Premium Aroma

【コンプライアンス委員会特別セミナー】

コンプライアンス委員会では3月17日(金)に「個人情報漏えい、サイバーリスクの脅威に備える」～コンプライアンス遵守の観点から見た企業がとるべき対応について～と題して、東京海上日動リスクコンサルティング(株) ビジネスリスク本部 松下 健 氏、並びに東京海上日動火災保険(株) 横浜中央支店新横浜支社 日退 駿 氏にご講演をさせていただきました。

講演内容ですが、松下氏には個人情報漏えい、サイバーリスクの現状とセキュリティ対策について具体的な事例をもとにご説明いただきました。日退氏には企業としてのコンプライアンス遵守におけるリスクマネジメントの観点からとるべき対応についてご説明いただきました。

セミナー内容が専門的な内容であったことから、他のセミナーに比べて参加者が若干少なかったですが、内容については大変すばらしく、参加者は熱心に耳を傾けていました。

コンプライアンス委員長 委員長 榎屋 茂康

《開催概要》

日時:2017年3月17日(金)11:00~12:30

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールームB

参加者数:約30名

【標準EDI(流通BMS)推進特別セミナー】

毎年恒例となっております「標準EDI(流通BMS)推進特別セミナー」について、今回は「標準EDI(流通BMS)導入に向けた課題と取り組み」～2020年に向けた課題と対応について～と題して開催いたしました。

初めに委員長と後援をいただいた経済産業省 流通政策課の佐藤課長補佐からご挨拶いただきました。

講演については、NTT東日本様より今回のテーマにもあります2020年問題の発端の「INSネット(ISDN)データ通信」終了に向けた内容について、その背景や影響について詳しく解説していただきました。

次に伊藤忠食品株式会社様から、食品卸としての標準EDIの取り組みについてご報告いただき、続いて独立行政法人中小企業基盤整備機構様から、流通BMS導入における軽減税率対策補助金の活用についてご報告をいただきました。その次は、株式会社ユニックス様から、流通BMS導入に失敗しないための注意点などについてご報告いただきました。

そして、最後に一般財団法人流通システム開発センター(流通BMS協議会)様から今回のセミナーのまとめや他団体の導入状況について、わかりやすくご報告していただき終了いたしました。

参加者は、セミナーに参加した方でないといけない具体的な話に熱心に耳を傾け、流通BMSの導入や今度の新しいシステム構築に関わる内容について大変参考になるセミナーとなりました。

今後も引き続き、標準EDIの普及に向けた活動を積極的に進めてまいります。

JACDS 業界標準化推進委員会 委員長 江黒 純一

<同時開催>

日時:2017年3月17日(金)13:30~15:30

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールーム(A)

参加者数:約70名

【第12回セルフメディケーションアワード】

第12回目を迎えたセルフメディケーションアワードですが、今回も店舗で働く専門家、薬学生、一般の方々から広く作品を募集しました。その中から厳正な審査の結果選ばれた、グランプリ候補者の作品発表と最終審査、表彰式が行われました。今回の発表者もいずれも内容が濃く、それぞれの専門性を活かした内容の報告であり、甲乙つけがたいものでした。

今回は、特に学生部門の応募作品から特別賞を選考し、薬業専門学校生の方にも発表を行っていただきました。未来の専門家を目指す学生からの発表は、発表者や来場された専門家の方々にも大いに刺激となったようです。

これからも専門知識を活かし、地域社会に貢献するドラッグストアに勤める専門家のレベルアップについて、アワード等を通じて図っていきます。

セルフメディケーションアワード実行委員長
櫻井 清

<開催概要> グランプリ候補作品発表並びにグランプリ等表彰

日時:2017年3月17日(金) 12:30~14:30

場所:千葉・幕張メッセ 国際展示場 8ホール イベントステージ

参加者数:約100名

アワード募集期間:2016年10月1日~2017年1月15日

応募総数:210作品

<第12回セルフメディケーションアワード 受賞作品一覧>

■グランプリ

氏名:大掛 皆美(おおがけ みなみ)

所属:(株)龍生堂本店(No. 12009)

作品テーマ:『ドラッグストアならではの美容と健康のサポートを目指して』

■準グランプリ(団体の部)

氏名:大倉 順一(おおくら じゅんいち)

所属:(株)ユタカファーマシー(No. 11041)

作品テーマ:『外国人住民にも優しい薬局作り』

■準グランプリ(個人の部)※該当なし

■日本チェーンドラッグストア協会 会長賞

氏名：中野 由加里(なかの ゆかり)
所属：(株)ユタカファーマシー(No. 11043)
作品テーマ：『小児への OTC 推奨促進に向けて』

■セルフメディケーションアワード実行委員長賞

氏名：山崎 成美(やまざき なるみ)
所属：(株)カメガヤ(No. 12030)
作品テーマ：『ドラッグストアにおけるセルフメディケーションの推進について』

■セルフメディケーションアワード審査委員長賞

氏名：大垣 秀雄(おおがき ひでお)
所属：(株)クスリのアオキ(No. 11032)
作品テーマ：『ドラッグストア併設薬局におけるセルフメディケーションの推進、
口臭測定と疾病予防・地域の健康増進について』

■審査委員特別賞 ※該当なしの場合有り

氏名：日比 孝至(ひび たかゆき)
所属：(株)ユタカファーマシー(No. 12083)
作品テーマ：『登録販売者として、できること』

■学生部門特別賞

薬学生、薬業専門学校生の応募作品において非常に優秀な作品とのことで特別に発表していただきました。

氏名：小山 愛海(こやま あいみ)
所属：早稲田速記医療福祉専門学校(No.21023)
作品テーマ：『身近な薬剤師の必要性～すなわち登録販売者の活躍～』

■優秀賞 受賞作品

○薬剤師の部

氏名・所属：後藤 貢世 (株)龍生堂本店(No.11011)
氏名・所属：吉見 隆之 (株)ユタカファーマシー(No. 11034)
氏名・所属：鷺見 朋子 (株)ユタカファーマシー(No. 11035)

○登録販売者の部

氏名・所属：相原 恵 (株)丸大サクラ牛薬局(No. 12021)
氏名・所属：藤岡 梢 (株)ユタカファーマシー(No. 12087)

○栄養士・管理栄養士の部

氏名・所属：稲葉 綾子 (株)ぱぱす(No. 13008)
氏名・所属：戸田 裕美 (株)ユタカファーマシー(No. 13011)

○薬学生・薬業専門学校生の部

氏名・所属：武田 歩美 ハーベスト医療福祉専門学校(No. 21029)

■佳作 受賞作品

○薬剤師の部

氏名・所属：佐久本 芳恵 (株)龍生堂本店(No. 11021)

○登録販売者の部

氏名・所属: 秦 剛二

(株)キリン堂 (No. 12089)

■奨励賞(薬業専門学校生)

氏名・所属: 大嶋 亘輝

札幌福祉医薬専門学校 (No. 21003)

氏名・所属: 菊池 加織

札幌福祉医薬専門学校 (No. 21006)

氏名・所属: 吉成 萌映子

札幌福祉医薬専門学校 (No. 21016)

氏名・所属: 大熊 彩乃

早稲田速記医療福祉専門学校 (No. 21025)

氏名・所属: 日下部 怜子

早稲田速記医療福祉専門学校 (No. 21026)

氏名・所属: 平 真由

北日本医療福祉専門学校 (No. 21047)

氏名・所属: 中村 優花

北日本医療福祉専門学校 (No. 21050)

氏名・所属: 平賀 愛久美

北日本医療福祉専門学校 (No. 21054)

【第5回健康(セルメ)川柳コンクール 受賞作品発表】

国民の皆様幅広く遊び心で参加していただくことで、JACDSが取り組んでいるセルフメディケーション推進を広く一般の方に知っていただきたく、第5回目の開催となりました。

国民にセルフメディケーションという言葉を知っていただくという目的が着実に成果をあげていると感じています。

健康(セルメ)川柳コンクール実行委員長 櫻井 清

《コンクール全体概要》

- ・作品募集期間: 2016年10月1日～2017年1月31日(4ヶ月間)
- ・応募方法 : パソコン・携帯電話による応募フォームの利用、ハガキ、FAX等々
- ・応募作品総数: 約16,000作品
- ・優秀100作品および受賞作品をイベントステージ横に掲示、
- ・受賞作品はイベントステージおよび、レセプションパーティにおいて発表

《受賞作品》

大賞: 1作品

健康も 給油もレジも 今セルフ

オガコ

準大賞: 1作品

トランプの 先をセルメで 見届ける

ハルル

日本チェーンドラッグストア協会会長賞: 2作品

AIと セルメが背負う 近未来

汐海岬

ときめきと セルメが老いを 輝かす

正さん

JAPANドラッグストアショー実行委員長賞: 2作品

健康の ハブ空港に 薬剤師

風信子

申告で セルメ一年 振り返る

鯖南

健康(セルメ)川柳コンクール実行委員長賞: 2作品

ホソメから フトメになって 今セルメ

のんたん

税制が セルメする背を ちょっと押し

たおやめ

ウエルシア薬局賞: 1作品

神ってる 五感で不調 当てる母

やる気こんぶ

キリン堂賞: 1作品

医者知らず 美田はないが 子孝行

とりこし九郎

クスリのアオキ賞: 1作品

医療費を 救うセルメと ジェネリック

相模秋茜

マツモトキヨシホールディングス賞: 1作品

芸は身を セルメは国を 助けます

雪乃丞

第一三共ヘルスケア賞:1作品

しゃべること それが一番 効く薬

洪澤 花奈

大正製薬賞:1作品

OTC セルメ家族の キーワード

カジ

武田薬品工業賞:1作品

人生が 足し算になる 自己管理

涼虫

東邦薬品賞:1作品

セルメする アプリとサプリ ニ刀流

ペースかめ

【勤務薬剤師会 第1回薬剤師学術セミナー】

勤務薬剤師会では3月18日(土)、19日(日)の2日間に渡り、第1回薬剤師学術セミナーを開催いたしました。

薬剤師向けの学術セミナーは業界として初めての試みです。このため、2日間にわたるタイムリーで多彩なプログラムを用意いたしました。受講者は熱心に講義に聞き入り、各セッションの終了後には講義内容に基づく質疑応答も盛んに行われました。

今回のセミナーは、「かかりつけ薬剤師」要件となる研修認定薬剤師になるために必要な単位(研修受講シール)を取得可能とするため、日本薬業研修センターとの共催で開催しました。勤務薬剤師会では今後ともご要望に応じてセミナー等の開催を模索いたしますので、ご意見やご要望等があれば、事務局までご連絡ください。

勤務薬剤師会 会長 小田 兵馬

<開催概要>

日時:2017年3月18日(土)11:00~16:40

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールーム(A)

テーマと講師

セッション1:検査値と医薬品情報からみる医薬品の適正使用

新都市医療研究会 関越病院 薬剤科長 安野 伸浩

セッション2:薬剤師の新しい機能 ~ポリファーマシー対策とマネジメント能力~

東京大学大学院 医学系研究科 地域医薬システム学講座 今井 博久

セッション3:漢方とエビデンス ~更年期障害に向き合って~

横浜薬科大学 薬学部長 教授 石毛 敦

日時:2017年3月19日(日)11:00~16:40

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールーム(A)

セッション4:薬局・薬剤師行政の課題と展開

厚生労働省医薬食品・生活衛生局 総務課 医薬情報室長 紀平 哲也

セッション5:医薬品の嚥下フィジカルアセスメント ~剤型、在宅、誤嚥予防~

明海大学 PDI 浦安歯科診療所 歯科医師 大西 孝宣

セッション6:高齢化と健康寿命 ~薬剤師として知っておくべき基礎から臨床まで~

千葉大学大学院 薬学研究院 内科医師 神崎 哲人

【こどもやくざいし体験コーナー】

体験を通して、ドラッグストアでの調剤や薬剤師の仕事に関心を持っていただくために企画したものです。2日間、朝から夕刻まで順番待ちの列ができるなど大盛況でした。親子ともども、通常入ることのない調剤室の中でどのような工程で作業が行われているのか、分包機に入れた薬がどのような動きをするのか、興味は尽きない様子でした。体験後はお薬(お菓子)と修了証を持って記念撮影。子供用の白衣はそのまま差し上げましたので、会場内で白衣の子供たちを目にした方も多いのではないのでしょうか。

最後に、企画から実施、消耗品の調達や、薬剤師の派遣にご協力いただいた参加企業各社の皆様に心から感謝申し上げます。

調剤事業推進委員会 委員長 榊原 栄一

《開催概要》

日時:2017 年 3 月 18 日(土)、19 日(日)10:00~17:00

場所:ヘルス&ビューティー情報ステーション 2017 内

参加者数:約 700 組

【協力団体:日本薬業研修センター主催セミナー】

平成 28 年 4 月から施行された「健康サポート薬局」と、その申請方法のポイントについて紹介しました。特に健康サポート薬局申請にあたっては、新たに作成する「健康サポート薬局」業務指針、その他の多様な申請書類の提出が求められています。本セミナーでは、「健康サポート薬局」そのものの狙いと位置づけに加え、その申請に当たっての提出書類モデル様式を作成し、セミナー参加者に提供しました。さらに申請が受理されるためのポイントを詳細に解説しました。また日本薬業研修センターが「健康サポート薬局」研修の実施機関として、日本薬学会から確認を得たことを前提に、今後の研修実施計画と参加のご案内等について紹介しました。

一般社団法人 日本薬業研修センター 理事長 川島光太郎

《開催概要》

日時:2017 年 3 月 16 日(木)

13:30~15:00 健康サポート薬局届出方法のポイント

一般社団法人 日本薬業研修センター認定講師 筑波 純

15:10~16:00 健康サポート薬局研修のご案内

一般社団法人 日本薬業研修センター 横田 敏

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場ホールセミナールーム

参加者数:約 100 名